

<注意事項>

気象庁緊急地震速報の訓練報により QCAST 弊社製品を使って訓練を行なうお客様へ

<その1>

気象庁訓練報を用いて訓練を行なう際は 以下の点にご注意ください。

訓練報は1秒ごとに北から南へ震源の異なる震源位置の電文を送信します。

QCAST 製品は緊急地震速報電文の最新情報で表示および音声出力を行なうため 表示設定によっては複数の地震電文で動作することになります。

その場合、一番強い推定震度の地震電文を受信したすぐ後に、次の地震電文で弱い推定震度を算出することもありますので後の電文による推定震度の表示および音声出力が継続する動作となります。

この点にご注意して訓練の準備をお願いいたします。

<その2>

S740 version2 機能のビジー出力の震度制限を使用している場合の注意事項です。

ビジー出力の震度範囲が「推定震度による LED 表示・音声出力制限」の震度より高い設定値で放送連動を使用している場合、ビジー出力の震度範囲内の地震電文を受信したすぐ後に、LED 表示・音声出力制限を越える、かつ ビジー出力の震度範囲に届かない推定震度の地震電文を受信すると S740 の音声出力は後者の推定震度による音声を出力します。

ラインアウトを放送機器に接続している場合は放送する震度範囲より低い推定震度の音声が放送されますのでご注意ください。